

第21回玉里学園義務教育学校開校準備委員会次第

日 時 令和元年10月1日（火）

午後7時00分～

場 所 生涯学習センターコスモス 集会室

1 開 会

2 議 事

(1) 専門部会からの報告について

(2) 校章デザインの選定について

3 その他

4 閉 会

配布資料

準備委員会資料

- 【資料1-1】 学校運営部会報告
- 【資料1-2】 P T A部会報告
- 【資料1-3】 総務・通学部会報告
- 【資料2】 校章デザインの選定について

専門部会資料

(P T A部会)

- 【部会資料1】 P T A部会スケジュール
- 【部会資料2】 第2回P T A部会決定事項

(総務・通学部会)

- 【部会資料3】 総務・通学部会スケジュール
- 【部会資料4-1】 通学に関するアンケート調査の実施について
- 【部会資料4-2】 通学に関するアンケート調査結果
- 【部会資料5】 運行経路及び乗降所の考え方
- 【部会資料6-1】 遠距離通学児童への通学支援方法（北部地区）
- 【部会資料6-2】 路線バス運行経路，利用バス停箇所案（北部地区）
- 【部会資料6-3】 路線バスによる通学支援について（北部地区）
- 【部会資料7】 路線バス及びスクールバスの運行回数
- 【部会資料8】 校章デザイン案一覧
- 【部会資料9】 エンブレム・ボタン・校名プリントデザイン

学校運営部会報告

1. 開催日時及び出席者数

第4回部会 令和元年7月22日(月) 8時30分～
出席者数 6名

2. 協議事項(進捗状況)

(1) 施設・教材備品について

- ① 7月下旬(各校) 教材備品名, 必要数の確認 ※全教科を各校へ割振り
- ② 7月下旬(部会長) 施設備品名, 必要数の確認
- ③ 8月中旬(各校) 施設備品, 教材備品の保有数の確認
- ④ 8月末(各校) 教材不足備品購入のためのリスト作成 ※全教科を各校へ割振り
- ⑤ 8月末(部会長) 施設不足備品購入のためのリスト作成

(2) 運営部会開催スケジュールの確認

- ・本年度4回実施(7月, 10月, 11月, 2月)

(3) 「玉里学」(総合的な学習の時間)について

① 単元構成案を元に各校で検討

「玉里学」は、「産業」「福祉」「歴史」「防災」「環境」「キャリア」の6領域とし, 9年間の連続する学びとして構成する。

② 年間計画作成の流れ

- ・各校の「総合的な学習の時間」年間計画の集約・・・・・・・・・・・・ 8月31日まで
- ・総合的な学習の時間主任会・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9月中旬

【主な内容】

各学年の単元構成検討

各校へ周知

- ・各校で作成分担する学年の「玉里学」年間計画枠に入力する。・・ 10月31日まで

1学年：玉里小	2学年：玉里東小	3学年：玉里小
4学年：玉里東小	5学年：玉里北小	6学年：玉里北小
7学年：玉里中	8学年：玉里中	9学年：玉里中

- ・各校で作成した「玉里学」年間計画の統合
- ・総合的な学習の時間主任会・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11月上旬
「玉里学」年間計画案の作成
- ・11月 第6回学校運営部会
「玉里学」年間計画決定
- ・12月 第22回開校準備委員会に報告

(4) 教育計画の取組み

項目	担当	作業内容
部活動	体育主任会	総務・運営部会の意向をくむ。
教科担任制	教務主任会	[開校後～]5年生から一部実施, 詳細はR2年度検討
特色ある教育活動	—	3つの柱「学び合い」「郷土学習」「外国語」
日課表	教務主任会	年間授業時数, 年間行事計画, 学習のきまりを含む。
郷土学習	総合的主任会	2.(3)参照
外国語	英語主任会	[R元年度～]小3・4:週1時間, 小5・6:週2時間実施
生活のきまり 学習のきまり	教務主任会	各校確認→2月全体で確認
合同研修	(8/21実施)	「学び合い」研修 知・徳・体プロジェクト研修 ・教育計画作成分担の決定等
施設・教材備品 文書管理	各校 事務部会	2.(1)参照 閉校後の保存文書の管理場所, ファイリング方法
交流事業	保幼小接続 コーディネーター部会	保幼小・中高連携

P T A 部会報告

1. 開催日時及び出席者数

第2回部会 令和元年8月20日（火） 午後7時～午後8時40分
出席者数7名（欠席者：2名）

2. 副部会長の選出

「小美玉市義務教育学校開校準備委員会設置要綱」第8条第4項に基づき、
下記のとおり、副部会長を選出した。

副部会長：玉里北小学校教頭 園部 ゆかり

3. 協議事項

(1) P T A のあり方について

第19回準備委員会において、P T A 組織のあり方や役員の数等の委員からの意見を踏まえ、P T A 組織の活動母体となる専門委員会を3つとして、役員等の数を削減したほか、今後の調整事項においても、準備委員会の意見を踏まえながら検討を進めることとした。

(2) P T A 部会のスケジュールについて

P T A 部会に係る検討事項及び今後のスケジュールについて協議を行ない、

【部会資料1】のとおり、部会を進めていくこととした。

今年度の協議により決定するP T A 会則は、令和2年度4月の各校のP T A 総会時に説明し、承認を得る。

(3) 調整項目の検討について

玉里学園義務教育学校のP T A 会則について、玉里中学校、玉里小学校、玉里東小学校、玉里北小学校、新治学園義務教育学校のP T A 規約・会則を参考に協議を実施し、【部会資料2】のとおり決定した。

(4) その他

10月中旬の第3回部会において、未検討の事項や、再度調整が必要な事項について確認及び決定し、12月の準備委員会に報告する。

(配布資料)

【部会資料1】 P T A 部会スケジュール

【部会資料2】 第2回P T A 部会決定事項

総務・通学部会報告

1. 開催日時及び出席者数

第5回部会 令和元年7月3日(水) 午後7時～午後9時20分

出席者数9名(欠席者:2名)

第6回部会 令和元年8月1日(木) 午後7時～午後9時

出席者数10名(欠席者:1名)

第7回部会 令和元年9月20日(金) 午後7時～午後9時10分

出席者数10名(欠席者:1名)

2. 協議事項

(1) 本年度スケジュールについて

【部会資料3】をもとに、本年度のスケジュール及び調査検討事項の確認を行なった。

(2) 通学に関するアンケート調査について

7月10日(水)から7月17日(水)に、【部会資料4-1】通学に関するアンケート調査を実施した。

【部会資料4-2】アンケート調査結果を参考に、通学に係る検討事項について協議を行なった。

(3) 通学体制について

遠距離通学の支援について、具体的な検討を行なうにあたり、基本的な考え方を、【部会資料5】のとおり決定した。

また、検討事項について協議を行ない、下記のとおり決定した。

◆北部地区の通学支援について

《通学支援方法》:【部会資料6-1】をもとに路線バスとスクールバスの条件を比較して検討した結果、路線バスとする。

《運行経路》:【部会資料6-2】のとおり、石岡方面から小川駅までの既存の路線バスについて、学校まで延伸した経路とする。

《通学支援の対象》:「石岡玉里」、「玉里駅」を乗降する児童及び特定の行政区の児童とし、特定の行政区の児童については、バス停の制限は設けず【部会資料6-3】(案2及び案①)の規則のもと、乗降できることとする。

※ 特定の行政区:新高浜第二, 玉里団地, 野村田池, 第三東宝, 栗又四ヶの一部地域

◆南部地区の通学支援について

- ・第5回の部会において、乗降所の設置箇所及び運行経路について検討を行ない、次回10月の部会において、再度、検討を行なう。

◆運行回数について

- ・【部会資料7】をもとに検討した結果、運行回数は登校1回, 下校2回とする。

(4) 校章について

校章デザインの部会案の選定について、下記のとおり決定した。

◆部会案選定方法

部会案の複数点を選定するにあたり、応募総数に応じて以下の方法で選定することを決定した。
応募総数が10点以下の場合：部会での話し合いにより決定する。

〃 11～20点：各部会員が2案ずつ選定する。

〃 21点以上：各部会員が3案ずつ選定する。

11点以上の場合には、部会員の選定結果を参考に、部会案を決定する。

◆応募状況・部会案選定結果

応募総数：33点【部会資料8】のとおり。

上記の選定方法にもとづき、部会での協議により、【資料2】の6点を部会案として選定した。

(5) 制服・体操服について

制服・体操服の検討事項について協議し、下記のとおり決定した。

◆校章の使用有無

- ・制服：エンブレム…児童生徒が、校章を利用する機会が少ないため、使用する。
ボタ…ボタンのサイズとデザインの強調とのバランスから、使用しない。
- ・体操服：校名をプリントすることや、他市町村の実績を踏まえ、校章は使用しない。

◆エンブレム・ボタン・校名プリントデザイン、ネーム刺繍

事業者から提案のあった案から、部会での協議により、【部会資料9】のとおり決定した。

◆制服の着用の規則

<シャツ>

第20回準備委員会において、白色のレギュラーシャツを着用することの承認を受けたが、「夏季のポロシャツの着用を認めてほしい」という保護者の意見を受けて、部会において再度協議し、下記のとおり決定した。

レギュラーシャツの着用を原則とするが、夏季の衣替え期間のみ、学校での規程のもと、半袖ポロシャツの着用を認める。

<ベスト・セーター>

保護者の意見を参考に学校において協議し、下記のとおり決定した。

冬季の防寒着として、学校指定品のベスト及びセーター（紺色で左胸にロゴタイプ）の着用を認める。（希望購入）

(配布資料)

- 【部会資料3】 総務・通学部会スケジュール
- 【部会資料4-1】 通学に関するアンケート調査の実施について
- 【部会資料4-2】 通学に関するアンケート調査結果
- 【部会資料5】 運行経路及び乗降所の考え方
- 【部会資料6-1】 遠距離通学児童への通学支援方法（北部地区）
- 【部会資料6-2】 路線バス運行経路、利用バス停箇所案（北部地区）
- 【部会資料6-3】 路線バスによる通学支援について（北部地区）
- 【部会資料7】 路線バス及びスクールバスの運行回数
- 【部会資料8】 校章デザイン案一覧
- 【部会資料9】 エンブレム・ボタン・校名プリントデザイン

校章デザイン案の選定について

◆募集について

【期 日】

令和元年9月3日（火）まで

【応募資格】

- (1) 市内在住
- (2) 玉里地区在学・在勤
- (3) 玉里地区の小中学校の卒業生

◆募集結果

【応募総数】

33点

【応募者内訳】

- | | |
|-------------------|-----|
| (1) 市内在住 | 8名 |
| (2) 玉里地区在学 | 23名 |
| (3) 玉里地区在勤 | 0名 |
| (4) 玉里地区の小中学校の卒業生 | 2名 |

(1) 部会案の選定

第7回総務・通学部会において、下記の方法で、部会案を決定した。

応募のあった全33点の中から各部会員が3案ずつ選定し、その集計結果を参考に、部会における校章デザイン案の候補として、5, 6, 7, 13, 14, 27の合計6点を選定した。

(2) 決定方法（第20回準備委員会で決定済み）

部会案の中から、意見交換ののち、準備委員による投票により、校章デザインを決定する。

(3) 投票方法（案）

各委員が1点を選定し、投票を行ない、過半数の票を得たデザイン案を校章デザインとする。

なお、過半数を得たデザインがない場合の2回目の投票は、得票上位3点により、3回目の投票は、得票上位2点により投票を行なう。

(4) デザイン決定後の取扱い

<デザインの補正>

決定したデザインについて、デザイン事務所に類似調査及び補正作業を依頼し、最終の校章デザインを作成する。

その際、「デザインの説明」に影響のない範囲において、準備委員会より、デザインに対しての修正等の意見があった場合には、その意見を付した上で、デザイン事務所に補正を依頼する。

また、デザインの作成者には、補正する箇所について報告する。

<エンブレムデザインとの整合性>

制服（エンブレムを含む）は、10月より製造開始となるが、校章の補正には、一定期間を要することから、エンブレムの校章デザインと最終的な校章デザインが異なるものとなる。

PTA部会スケジュール

部会資料1

	令和元年度												令和2年度												令和3年度	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
(準備委員会)			①				②		③			④														
(部会)					①		②		③																	
規約 (組織編制)	----->									◎ 決定														開 校		
事業計画													----->										◎ 決定			

第2回PTA部会決定事項

部会資料2

分類	調整項目	部会の決定内容	検討内容の概要		
3	役員	2 役員 女性ネットワーク委員	2名		
9	専門委員会	1 専門委員会の事業の承認	運営委員会		
		2 専門委員会の構成・任務	地区委員会 校外指導委員会	1) 地区委員会 ・児童生徒の校外生活・交通安全指導 ・学校内外の環境の整備	●環境整備委員会の活動内容も、地区委員会が兼ねる
			広報委員会	2) 広報委員会 PTA広報紙の編集，発行	【主な意見】 広報を通して子どもの様子を保護者が知ることができるため，刊行してもらいたい。
		学年委員会 学級委員会	3) 学年委員会 ・各学年のPTA活動の計画，調整 ・家庭教育学級 ・図書及管理及び児童生徒の読書活動の推進	●家庭教育学級，図書の整理等，成人教育委員会と図書委員会の活動内容も，学年委員会において行なう。	
		成人教育委員会 保健厚生委員会	—	●学年委員会が兼ねる。 【主な意見】 授業参観時に併せて実施することも可能。	
		図書委員会	—	●学年委員会が兼ねる。 【主な意見】 業務はあるが，委員会として必ずしも独立している必要はない。	
		環境整備委員会	—	●地区委員会が兼ねる。	
	3	委員の選出	・地区委員会 各地区1名選出 ・広報委員会 各学年2名選出 ・学年委員会 各学年4名選出	●地区委員について，各地区1名選出とするが，地区割り等選出方法については，次回以降再度検討する。	
	4	委員会活動の母体	—		
5	委員の任期	1年			
10	監査	1 監事	2名 (P:2)		
		2 任期	1年		
		3 選出	運営委員会において推薦		
		4 承認	総会		
		5 職務	会計を監査し，総会に報告		
11	慶弔	1 感謝状並びに記念品	会長・副会長退任のとき ・感謝状と記念品3,000円程度		
		2 香料等	会員死亡，在校生死亡 ・香料5,000円 ・供花一基 ・代表会葬		
		3 結婚祝い	—		
		4 見舞い	—		
		5 学校職員の転任，退職	記念品（花束等）	●玉里北小の規約を参考	
		6 特別功労	その他，特別の場合は，役員協議の上決定する。	●玉里小の規約を参考	
		8 返礼	なし		

	令和元年度									令和2年度
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年1月	2月	3月	4月
(準委) (部会)	①	②	③	② ④	⑤	③	⑥		④	
校章	デザイン公募期間(7月19日(金)～9月3日(火))			◎デザイン決定						
	上旬：第5回部会 部会案選定方法の決定 公募の周知 7月11日：準委だより発行 7月11日：市報発行		上旬： 全デザイン案を部会員へ送付 各部会員は3点程度を選定し、 事務局へ報告 中旬：第7回部会 部会案(3～5案)を選定 下旬：類似デザインの調査	上旬：第21回準委 校章デザインの決定						
校歌									下旬：第10回部会 【検討事項】 依頼先	◎依頼先決定
制服	上旬：第5回部会 【検討事項】 エンブレムのデザイン ボタンのデザイン									
体操服	上旬：第5回部会 【検討事項】 校名プリントの位置 校名プリントのデザイン ネーム刺繍の色 半袖体操服の市販品の色		中旬：第7回部会 校章使用の有無	上旬：第21回準委 検討事項報告		上旬：第22回準委 ◎最終デザインの確認		納品開始		着用開始
通学体制 (通学方法)	上旬：第5回部会 【検討事項】 通学に関する調査①の内容確認 通学支援の方法 運行経路① 乗降所①	上旬：第6回部会 【検討事項】 通学に関する調査結果報告 運行経路② 乗降所②		上旬：第21回準委 検討事項の報告		上旬：第22回準委 部会検討事項報告 利用予備調査内容の確認 通学に関する調査② ＜利用予備調査＞ 12月11日(水)～12月18日(水)			上旬：第23回準委 部会検討事項報告	通学に関する調査③ ＜利用調査＞ 4月下旬
	通学に関する調査① ＜現況確認＞ 7月10日(水)～7月17日(水)		中旬：第7回部会 【検討事項】 運行経路③ 乗降所③ 運行回数① 運行時刻①	下旬：第8回部会 【検討事項】 運行経路④ 乗降所④ 運行回数② 運行時刻② 利用者負担	下旬：第9回部会 【検討事項】 通学に関する調査②の内容確認 運行経路⑤ 乗降所⑤ 通学路①		下旬：第10回部会 【検討事項】 通学に関する調査結果報告 通学に係る検討事項まとめ 利用人数の仮決定 バスの仕様決定 通学路②			

保護者の皆様へ

令和元年7月

玉里学園義務教育学校開校準備委員会
委員長 大山 徳

玉里学園義務教育学校の通学に関するアンケート調査の実施について

日頃より、学校運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、皆様ご存じのとおり、玉里小学校・玉里北小学校・玉里東小学校・玉里中学校は統合し、現在の玉里中学校の敷地内に、新たな学校として令和3年4月に開校します。

これに伴い、当準備委員会では、通学に関する現況や、保護者の皆様の考え方を調査し、今後の通学体制や通学方法を検討するため下記のとおりアンケート調査を実施しますので、ご協力をお願いします。

なお、児童（1～6年生）と生徒（7～9年生）の通学について、現時点では、以下の内容のとおり決定しています。

児童の通学は、徒歩が基本であるが、教育活動に支障が出ないように、学校の統合により遠距離通学となる児童に対し、通学支援を行なう。

生徒の通学は、統合後の通学距離が変わらないため、これまでどおりとする。

◆遠距離通学の距離

遠距離通学の距離は、統合後の通学距離が、概ね3km以上とする。

◆通学支援方法

スクールバス、路線バス 等

◆スクールバス等の利用対象

利用対象は定めず、原則自由とする。

ただし、遠距離通学となる児童を対象とすることから、バスの乗降所等は、概ね3km以上の箇所に設置し、その乗降所等から乗降することとする。

記

- | | |
|---------|--|
| 1 回答期限 | 令和元年7月17日（水） |
| 2 対 象 | ・玉里小学校、玉里北小学校、玉里東小学校に通学する児童がいるご家庭
・玉里地区内の幼稚園及び保育園に通園する、同地区在住の未就学児がいるご家庭 |
| 3 提出方法 | 右のアンケート用紙を切り離し、園や学校の担任の先生へご提出ください。 |
| 4 そ の 他 | 1世帯につき、1枚の回答をお願いします。
※該当するお子さんが複数おられる場合は、一番上のお子さんの担任の先生へご提出ください。 |

【問い合わせ】

小美玉市教育委員会 施設整備課 学校づくり推進係
TEL 0299-48-1111（内線2217）

《設問1》

すべての保護者の皆様にお聞きします。

お子さんについて、以下の質問にあてはまる記号に○でお答えください。

問1 お住まいの行政区を回答してください。

* 玉里小学校区

(1 上高崎 2 下高崎 3 玉里中台 4 松山 5 第二東宝 6 大宮 7 田木谷駅前)

* 玉里北小学校区

(8 田木谷 9 新田木谷 10 栗又四ヶ(北小より東側) 11 栗又四ヶ(北小より西側)
12 みどり野 13 第三東宝 14 玉里団地 15 野村田池 16 新高浜第一 17 新高浜第二)

* 玉里東小学校区

(18 岡 19 大井戸平山 20 川中子)

* その他

(21 行政区不明 22 他市町)

問2 現在、何年生ですか。

※お子さんが複数おられる方は、該当する全ての学年に○を付けて下さい。

ア. 未就学児

イ. 1年生 ウ. 2年生 エ. 3年生 オ. 4年生 カ. 5年生 キ. 6年生

問3 統合後の通学距離（自宅から学校までの道のり）を回答してください。

※統合後の学校位置：現在の玉里中学校

※現時点では、通学路が決定しておりませんので、中学生の通学路を参考として、想定する通学路の通学距離を回答してください。

ア. 1km未満 イ. 1km～2km未満 ウ. 2km～2.5km未満

エ. 2.5km～3km未満 オ. 3km～4km未満 カ. 4km以上

問4 統合後の通学距離が、道のり3km以上となる児童に対しての通学支援方法として、現在、スクールバスや路線バスを検討していますが、お子さんの通学に利用を希望しますか。

バスの利用は原則として自由ですので、統合後の通学距離に関わらず、回答してください。

※バス乗降所の具体的な位置は、現在検討中ですが、遠距離通学の距離＝3kmに基づき、バスの乗降所は、概ね3km以上の箇所に設置します。

※11月に改めて「利用予備調査」を実施いたします。

ア. 希望する イ. 希望しない

→ 小学生の保護者の皆様は、《設問2》へお進みください。

→ 未就学児の保護者の皆様は、《設問3》へお進みください。

裏面へ続きます。

玉里学園義務教育学校の通学に関するアンケート調査結果

部会資料4-2

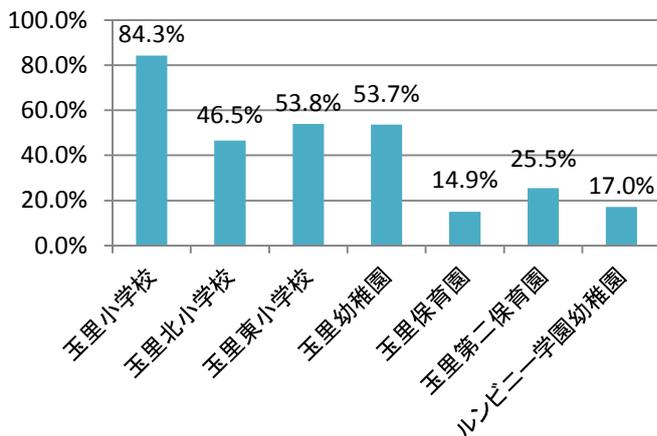
玉里学園義務教育学校の通学に関するアンケート調査を実施しました。調査結果は下記のとおりです。

調査概要

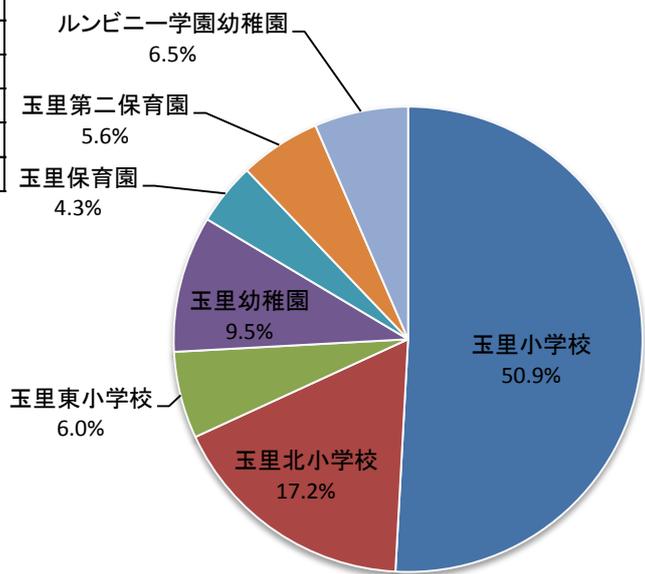
- ◎調査期間 令和元年7月10日(水)～7月17日(水)
- ◎調査対象(1世帯につき1回答) ・玉里小学校, 玉里北小学校, 玉里東小学校に通学する児童がいるご家庭
 ・玉里地区内の幼稚園及び保育園に通園する, 同地区在住の未就学児がいるご家庭
- ◎回答率 46.5%

対象機関別の回答率

施設名	対象数	回答数	回答率
玉里小学校	140	118	84.3%
玉里北小学校	86	40	46.5%
玉里東小学校	26	14	53.8%
玉里幼稚園	41	22	53.7%
玉里保育園	67	10	14.9%
玉里第二保育園	51	13	25.5%
ルンビニー学園幼稚園	88	15	17.0%
合計	499	232	46.5%



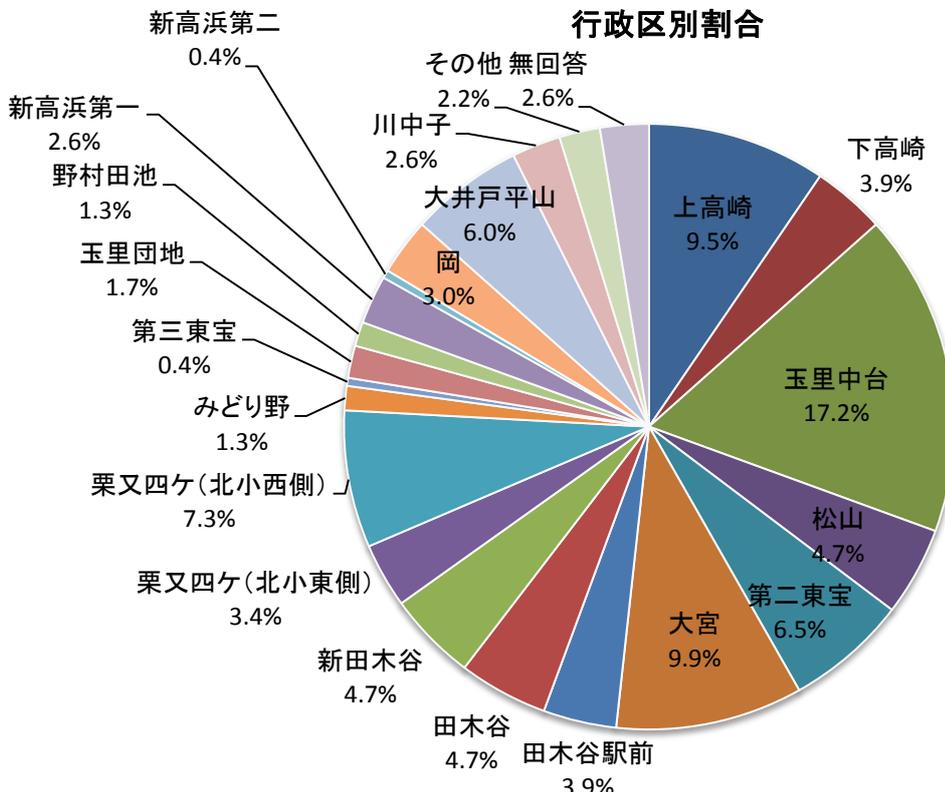
対象機関別回答割合



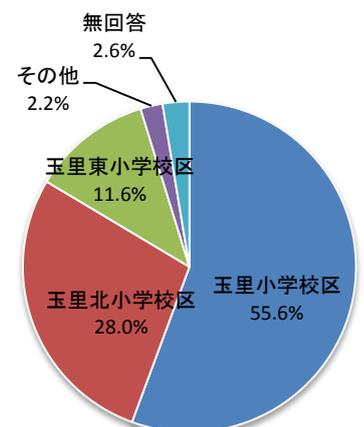
※回答率は、提出先の回答数での集計
 (兄弟がいる世帯の提出先は、上のお子さんが通う施設)

問1 お住まいの地区を回答してください。 ※全世界帯回答

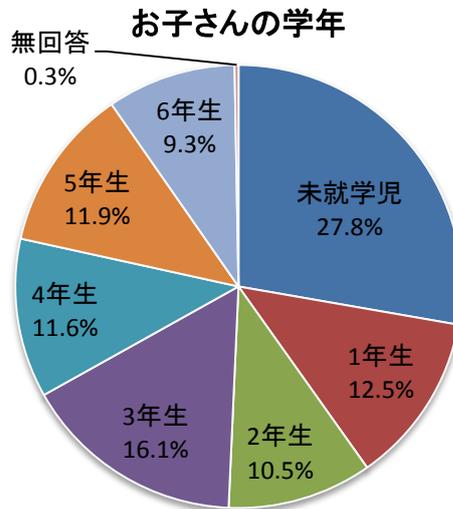
行政区別割合



小学校区別割合

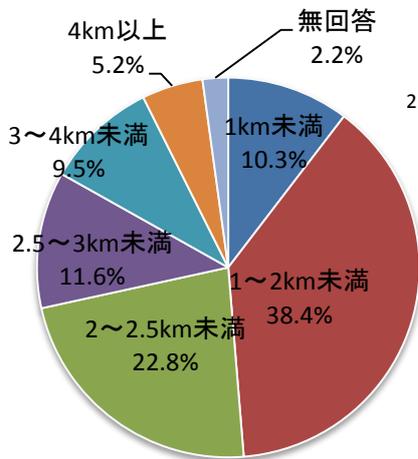


問2 お子さんは何年生ですか。 ※全世帯回答

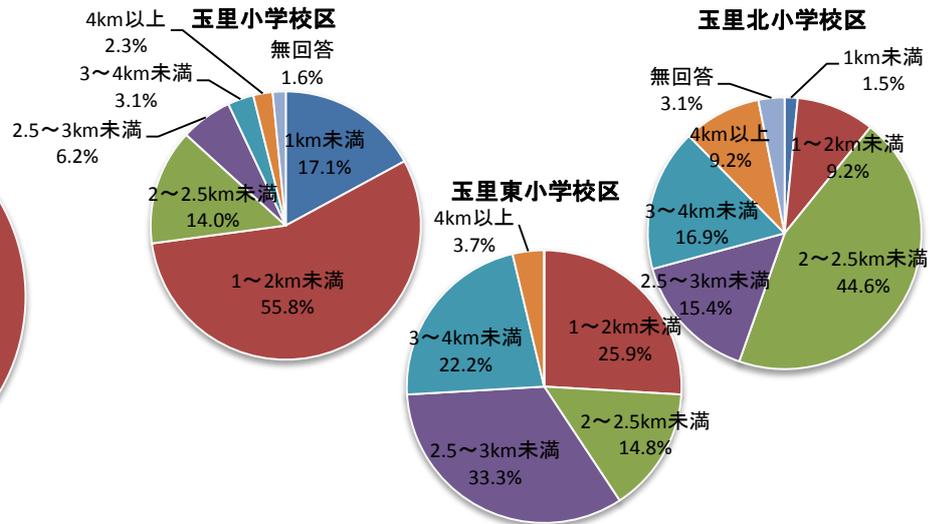


問3 統合後の通学距離（自宅から学校まで）を回答してください。 ※全世帯回答

統合後の通学距離(全体)



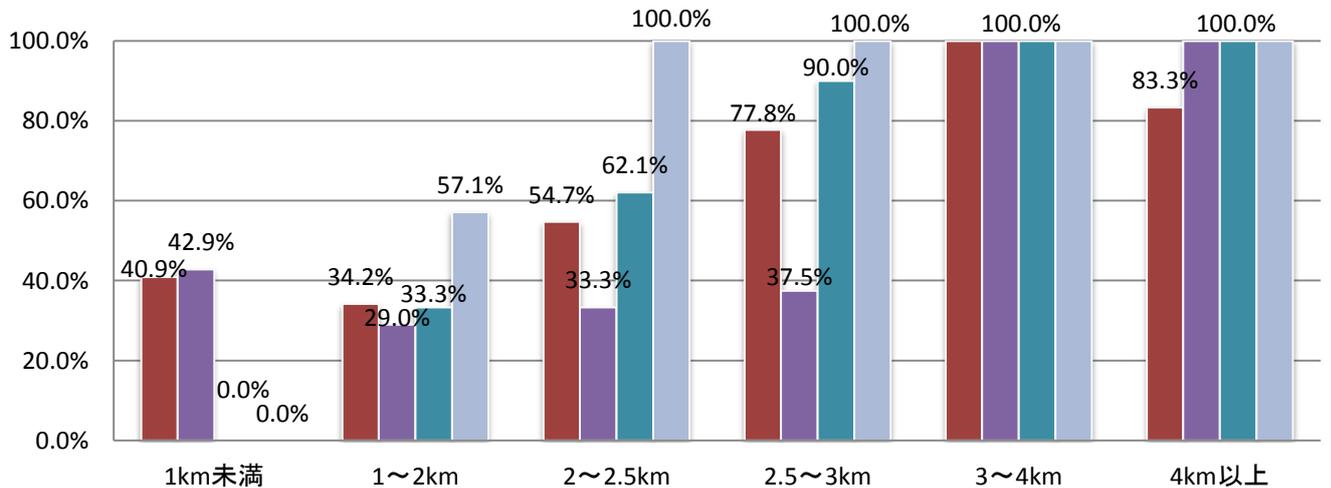
統合後の通学距離(小学校区別)



問4 統合後の通学距離が、道のり3km以上となる児童に対しての通学支援方法として、現在、スクールバスまたは路線バスを検討していますが、お子さんの通学に利用を希望しますか。

※全世帯回答

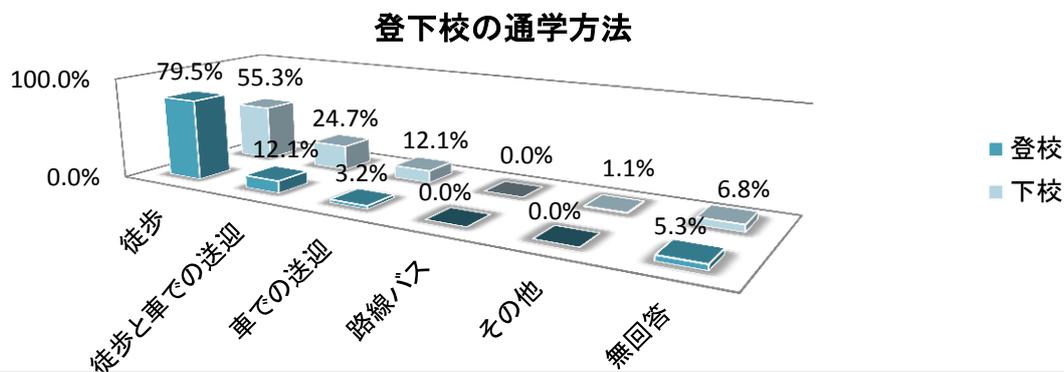
スクールバス・路線バスの利用希望状況



■ 希望する(全体) ■ 希望する(玉里小学校区) ■ 希望する(玉里北小学校区) ■ 希望する(玉里東小学校区)

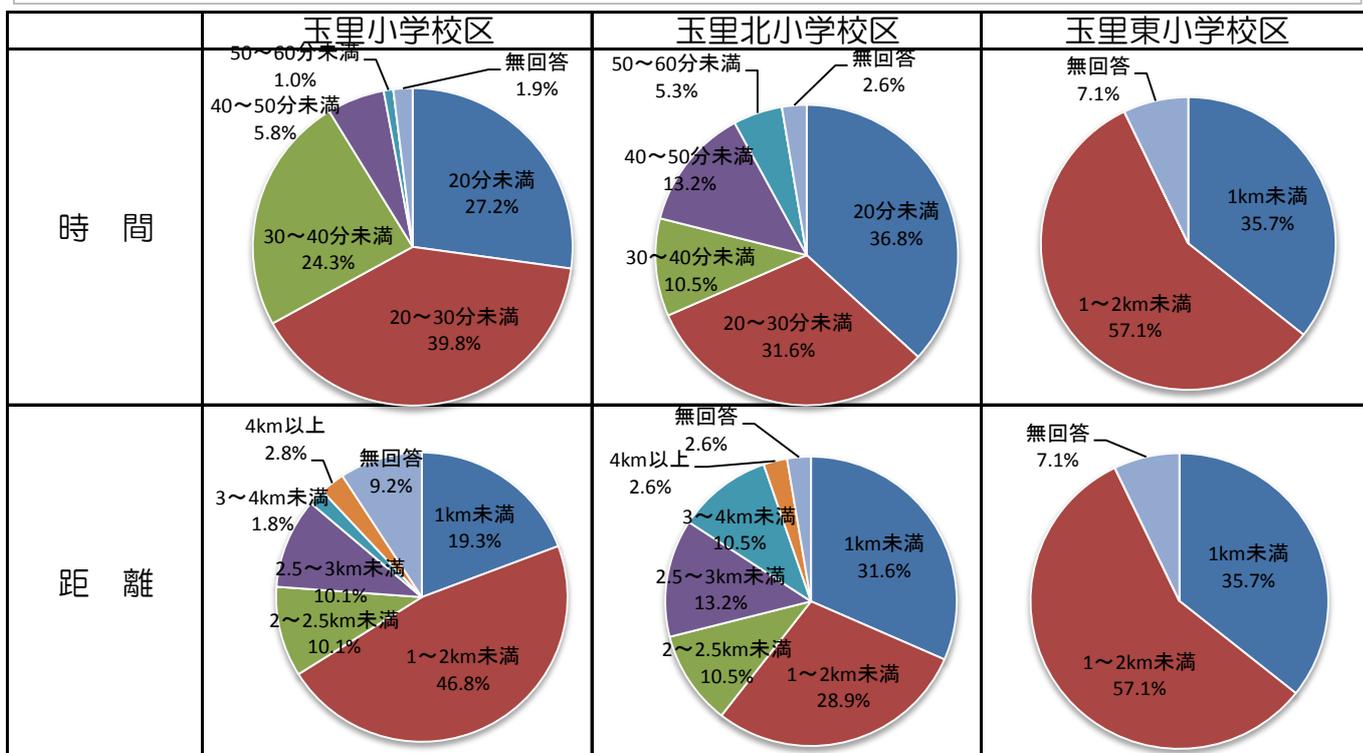
※希望する(全体)には、問1(お住まいの地区)において、その他を回答した方が含まれます。

問5 現在、登下校をどのようにしていますか。 ※小学生のいる世帯のみ回答



問6 現在の通学に要する時間・距離（自宅から小学校まで）は、どのくらいですか。

※小学生のいる世帯のみ回答



問7 現在の通学の課題や不安に思うこと、新しい学校に通学する場合の課題や不安に思うことをご自由に記入してください。 ※全世界帯回答

70 件の意見をいただきました。別紙としてまとめました。

安全対策	35 件
運行時刻	2 件
支援対象	11 件
乗降所	6 件
通学方法	12 件
利用者負担	2 件
その他	2 件
合計	70 件

問8 統合に関して不安に思うこと、質問事項等を自由に記入してください。 ※全世界帯回答

19 件の意見をいただきました。別紙としてまとめました。

学童保育	2 件
学用品	1 件
子ども会	7 件
施設整備	1 件
制服・体操服	4 件
その他	4 件
合計	19 件

主な意見一覧

問7 現在の通学の課題や不安に思うこと、新しい学校に通学する場合の課題や不安に思うことをご

通し番号	項目	小学校区	行政区	内容
1	安全対策	玉里小	上高崎	歩道がない。 夏季は草が伸びていて危ない。 街灯が少ない。
2	安全対策	玉里小	上高崎	現在、姉たちの登下校の姿を見ていると不安しかありません。 他の登校班の姿をあまり見た事がないので全体的な事は分かりませんが、名前だけの登校班だなあと感じます。 7年生からの自転車通学との兼ね合いも心配です。 また、県道の歩道の整備が進んでくれば、ずっと大きな道で通えるのになあと思います。（現在は人通りの少ない裏道で、寄り道や不審者など不安がたくさんあります。）
3	安全対策	玉里小	上高崎	通学路に歩道がないため、車との接触の危険がある。
4	安全対策	玉里小	上高崎	霞台厚生施設が完成後の交通量が増えて通学に支障が出ないか心配です。
5	安全対策	玉里小	上高崎	中台池の所を通りますが、狭く、車も結構通るので歩道があるといい。
6	安全対策	玉里小	上高崎	現在の通学路では歩道がないところがあり、また街灯や防犯カメラがないので、歩き、自転車通学は不安です。
7	安全対策	玉里小	下高崎	通学路で、草が子どもの背丈より伸びていて、歩道もなく細い道路の所を毎日通っているので、事故に遭わないか心配。
8	安全対策	玉里小	下高崎	歩道が狭い。 雑草が多く通りづらい。
9	安全対策	玉里小	玉里中台	通学路に該当しているような道路の整備（歩道）の予定はどうなっているのでしょうか。 歩道橋を設置して欲しいのですが、検討してもらえますか。 子どもたちが安全に登校できるようにお願いします。 中学生が通る自転車用のスペースを整備してください。（土協HPの新しい道路のように）
10	安全対策	玉里小	玉里中台	中台池を通過して通学していますが、道が細くて危ないです。 何か対策をしていただけませんか？
11	安全対策	玉里小	玉里中台	中台池の前を通るが、道も狭く、車通りも多く、新しいゴミ施設が完成すると、さらに車通りも多くなるのではないかと心配。 どうせバスが出るのであれば、3km未満でも乗せてほしい。
12	安全対策	玉里小	玉里中台	歩道のない道（池の通り）が、車の交通量も多いし、スピードも早く出ているので、とにかく危ない！！ スクールゾーンにしていきたいと思います。
13	安全対策	玉里小	玉里中台	まだ1年生なので、帰宅が途中から1人になるのが心配です。
14	安全対策	玉里小	玉里中台	歩道を徒歩と自転車が共有しているのは危険だと思います。 特に雨天時は傘を差しているので、小学生が車道側を歩くのは、車が通過した時に起きる風であおられて危険ではないのでしょうか？
15	安全対策	玉里小	玉里中台	中台池を通過して通学しますが、道幅が狭く、危ないので、何か対策をしてほしい。
16	安全対策	玉里小	大宮	我が家は学校から近く、スクールバスの利用は考えておりませんが、やはりスクールバスの出入りに関しては少し不安があります。 徒歩で通学する子どもたちとスクールバスとの事故等が起きないように、十分配慮していただけたらと思います。
17	安全対策	玉里小	大宮	通学路を見ていると、自転車と徒歩でぶつかりそうになったり、どちらかが道路へ出てよけているところを見ます。学校前の通りでよく見ます。危ないです。 通学路の除草作業もよく行なってほしいです。

通し番号	項目	小学校区	行政区	内容
18	安全対策	玉里小	大宮	我が家は学校から近く、今現在、スクールバスの利用は考えておりませんが、新たな学校が出来る時、娘はまだ低学年です。スクールバスや自転車に関してはやはり不安があります。徒歩で通学する子どもたち、乗り降りする子どもたち。スクールバスや自転車（中学生）との事故等が起きないように、十分配慮していただけたらと思います。
19	安全対策	玉里小	田木谷駅前	子どもが登校する前に出勤することになるので、心配です。近くに一緒に登校する子どもがいないこと。
20	安全対策	玉里北小	新田木谷	歩道が整備されておらず、自転車や車の通りも多いため、危険のないよう配慮してほしい。雑木林があり、暗いことや、不審者が出ないか心配です。（玉里保育園の通り）
21	安全対策	玉里北小	新田木谷	徒歩で通う際に、玉里保育園前の歩道が狭く、中学生との下校が重なった際は特に危険かと思えます。（通り過ぎる際に自転車歩道へ飛び出すため）歩道が広く安全であることを希望します。
22	安全対策	玉里北小	新田木谷	今の学校に通うより、時間や距離が長くなるのが不安。通学する道に雑木林があること。
23	安全対策	玉里北小	新田木谷	不審者や車の通行が心配です。通学するルートは必ず人通りが少ない場所や夕方になると危ない道がある。
24	安全対策	玉里北小	新田木谷	通学路になりそうな道は人通りが少ない。近所では不審者も出ているので心配です。
25	安全対策	玉里北小	新田木谷	現在の通学で不安に思うことは、不審者情報が多く、防犯の面で心配です。見守り隊の方々も活動してくださり、有り難く思いますが、パトロール等は継続していただけると有り難いです。
26	安全対策	玉里北小	栗又四ヶ（北小西側）	通学路となる道路に歩道がない。車の通りが多いので危険だと思っています。現在の通学路も歩道はありませんが、交通量は少ないので、統合後の通学の不安の方が大きいです。
27	安全対策	玉里北小	新高浜第一	通学路には、355号線の横断や工場などがあり、通学時間帯には車の交通量が多いので、心配です。
28	安全対策	玉里北小	新高浜第一	歩道の整備
29	安全対策	玉里東小	岡	高崎～小川の県道、歩道と車道の間、ガードレール等があると安心なのですが。
30	安全対策	玉里東小	岡	通学路に野犬が何匹もいます。東小学校地区の子供は必ず通る道です。危ないので現在送り迎えをしていますが、とても大変です。野犬はどんどん増えていますので、どうか解決していただきたいです。
31	安全対策	玉里東小	岡	通学路に野犬が何匹もいます。犬の数はどんどん増えています。東小地区は必ず通る道なので、対策していただきたいです。
32	安全対策	玉里東小	大井戸平山	坂道がある。シルバーマークを付けている車が多いので、徒歩で通わせるのは不安。一時停止も止まらない車が多いので不安。人通りも少ないので、登下校中が不安。
33	安全対策	玉里東小	川中子	歩道のない場所を通る場合の安全面 近所に子どもがとても少ないため、歩かせて行くことがとても不安
34	安全対策	区域外・不明	行政区不明	見守り隊の方が登下校を見守ってくださっていて、有り難く思います。不審者がある度に心配になりますが、見守り隊の方々の活動やパトロールを引き続き行なっていただけますと、安心です。
35	安全対策	区域外・不明	他市町	学区外なので、自家用車での送り迎えになりますが、駐車場が入りやすいかが気になります。スクールバスの出入り、自転車、徒歩の子どもたちが安全に出入りできる動線であれば良いなあと思います。

通し番号	項目	小学校区	行政区	内容
36	運行時刻	玉里小	第二東宝	下校時刻が高学年になると遅くなるので、スクールバスは何時まで走るのか知りたいです。 高学年になると学童の利用がしにくく、親の勤務が遅いために送迎ができないので、スクールバスについて細やかに対応してほしいです。
37	運行時刻	玉里東小	大井戸平山	路線バスの時刻が、登下校の時間に合うのか。 帰りの学校での待ち時間が長くないか。
38	運行時刻	無回答		路線バスの場合、学校の終業時間と合わずに学校で待つ時間が長くなったりしないでしょうか？ 路線バスの時は毎日、学校へお金を持って行かせるようになるのでしょうか？
39	支援対象	玉里小	玉里中台	スクールバスの利用で、3km以上となる児童だけを支援するのではなく、自由に利用できるようにしてもらいたい。
40	支援対象	玉里小	第二東宝	人数が少ないため、特に下校時は少人数、または1人で帰ることも多いため、親としては不安。 スクールバスで途中まででもみんなと大人数で帰ってきてくれたらまだ安心できると思うので、距離ではなく希望やこの日だけ利用したいなど、融通を利かせてくれると助かる。
41	支援対象	玉里小	田木谷駅前	学校までの距離は短くても、こちらの地区に帰る子どもが少ないため危ないので、スクールバスを活用したい。 3km以上の距離にバスを設けず、必要に応じて送迎をしてほしい。
42	支援対象	玉里小	田木谷駅前	地区に子どもが少なく、1人になってしまうこともあるので危なく、歩かせたくないです。 スクールバスは3km以上の場所に設けるのではなく、必要に応じて対応してほしい。
43	支援対象	玉里北小	新田木谷	距離に関係なく、一律にすべきだと思う。(よっぽど近所の方は歩きでも良いと思いますが) 急に遠くなり、ただ、ただ、不安しかない。 遠くなる子供達の安全性を考えていますか？対象は定めず自由とか、ごちゃごちゃすぎる。
44	支援対象	玉里北小	栗又四ヶ(北小東側)	スクールバスの利用は3km以上となっているが、小学生にとっては、2kmも遠すぎると思うので、スクールバスの支援をもっとしてほしい。 毎日の通学のことなので不安です。
45	支援対象	玉里北小	栗又四ヶ(北小西側)	統合後の通学距離が2.8kmなのですが、防犯や安全を考えると、バス通学にしてほしいです。 なので希望者は3km地点のバス発着場まで行き、バス通学ができたらいと思います。
46	支援対象	玉里東小	大井戸平山	3km未満でもスクールバスを利用させてほしいです。 街灯をもう少し増やして欲しいです。
47	支援対象	玉里東小	大井戸平山	3kmにギリギリ満たない通学距離ですが、バスはできますか？統合後の学校までの通学路に人家もあまりなく、心配です。中学になれば自転車通学なので良いですが、小学校のうちは徒歩なので…
48	支援対象	玉里東小	川中子	低学年の子は、ランドセルが重く、不慣れ。 後ろに倒れそうになることもある。 月曜日は手提げもある。 3kmという区切りをもう少し短くならないのか、疑問。
49	支援対象	区域外・不明	無回答	スクールバスを3km以上とすると、玉里タイヤから抜けていく道だと3kmあるかないかだが、家のない所が多く、何かあってからでは困る。 四箇村駅周りなら安全が保たれると思う。 そうすると、スクールバスが必要。 スクールバスを2km以上にできないのでしょうか。
50	乗降所	玉里北小	田木谷	乗降所はどのあたりになりますか？ バスは何便ですか？ 待ち時間がある場合、子どもの居場所はどのように確保されますか？

通し番号	項目	小学校区	行政区	内容
51	乗降所	玉里北小	栗又四ヶ(北小西側)	通学路がよく分からないのですが、朝は車の多い所なので、できればもっと近い場所でもバスの利用ができると嬉しいです。
52	乗降所	玉里北小	第三東宝	通学バスを巡回して子どもを乗せて欲しい。 BGに停めて自由乗車では、本当に必要としている子どもたちにバスが回らない。
53	乗降所	玉里北小	玉里団地	中学生も自転車ではなく、スクールバスを利用できるようにしてほしい。 スクールバスの集合場所は、自宅からできるだけ近くが良い。(徒歩で5分以内)安全面から。
54	乗降所	玉里北小	玉里団地	徒歩の場合、国道を横断するのは危険が伴うので絶対に避けたい。 バス通学の場合、3kmにこだわらず、乗降しやすく安全な場所を優先してほしい。(例えばBG海洋センターや各公民館等)
55	乗降所	玉里東小	岡	玉里東小学校区ですが、スクールバスのバス停を現在の玉里東小にも置くことを強く希望します。新しい学校になるのは市の計画なのに、現在の通学よりも子どもに負担が増えることは、保護者としては強く反対します。バス停が3km以上の箇所にのみ設置する場合、新校とは反対方向に歩く児童がいて、その横を同じ学校に向かう生徒がいる状況は、どう想像してもおかしい風景だと思います。現在の小学校にもバス停を置くようにしてください。
56	通学方法	玉里小	上高崎	一緒に登校する子がいない場合は、1人になってしまう時などは、学校に直接送っても良いのか？ 何時から受け入れてもらえるのか？(低学年の場合)
57	通学方法	玉里小	玉里中台	遠距離通学に該当する児童は、スクールバスを利用せず、保護者が送迎するのも許可されるのでしょうか？ もし許可するのならば、登下校時に送迎車がたくさん駐車していると徒歩の児童が歩きにくく危険なので、駐車場所や時間等のルールを決めてもらいたいです。(できれば保護者送迎は原則禁止にしてほしいですが。)
58	通学方法	玉里小	玉里中台	近所の小学生がいなくなった時、登下校が1人になってしまいます。 どこかの通学班と合流して行くことになるかと思いますが、合流場所によっては遠い場合も考えられるので、その時は6年間送り迎えしたいと思います。
59	通学方法	玉里小	第二東宝	高学年の少ない(いない)学区?なので、今後より減った時(上の学年の子が引っ越したり)どうなるんだろうと思います。 みんな一緒に車になるんですか?低学年のみの通学でしょうか…
60	通学方法	玉里小	大宮	通学距離が1km未満です。 7年生になったら自転車は必要ですか? 全員購入しなければいけないのですか?
61	通学方法	玉里小	田木谷駅前	現在の登校班の構成(小6:1名,小5:1名,小2:2名,小1:2名の計6名)が少人数の上、上級生が少なく、安全に配慮するのに苦労している。 また、来年度は小6:1名のほかに小3,小2,小1の構成となり安全に対する不安がある。場合によっては単独での登下校による可能性も大きく、車による登下校を考えるのが現実的な選択だと思っている。
62	通学方法	玉里小	田木谷駅前	登校班で通学の際、荷物が多い日や雨の日は各自、マイカーで送るようにしています。 帰りもほとんどの人がお迎えのため、一緒に帰る人がいません。 現在1年生で1人の帰宅は心配なので、毎日マイカーでお迎えに行っています。毎日のお迎えは大変です。
63	通学方法	玉里北小	田木谷	バス乗降所の場所によっては、通学方法は徒歩となるため、毎日30分かけて歩いていけるが、低学年のうちは心配しています。
64	通学方法	玉里北小	栗又四ヶ(北小西側)	まだ低学年なので、遠距離のため、スクールバスを利用したい。
65	通学方法	玉里北小	栗又四ヶ(北小西側)	まだ低学年で遠距離のため、スクールバスを利用したい
66	通学方法	玉里北小	野村田池	バスが出なかったときはどうするのか不安です。

通し 番号	項 目	小学校区	行政区	内 容
67	通学方法	玉里北小	新高浜第二	新しい学校に通学する際に、スクールバスなどが利用できる案があるそうですが、バス停となる乗降所へまでの移動手段が気になります。
68	利用者負担	玉里北小	栗又四ヶ（北小西側）	バスを利用する場合、月々お金は必要になりますか。 中学生になる場合、平日はバスでも、土日の部活時には自転車が必要ですか。
69	利用者負担	玉里北小	玉里団地	バスを利用する時、有料になるのか、無料なのか。 合併後の通学路が分からないので、何ともいえませんが、クレパス工場などが入っている工業地帯を通学路とするのは心配。 トラックの出入りが多いので。 玉里中台の池の辺りから、中学校辺りまで、人の通りも少ない様と思う。
70	その他	玉里北小	新高浜第一	登校班
71	その他	玉里東小	大井戸平山	登下校について

主な意見一覧

問8 統合に関して不安に思うこと、質問事項等を自由に記入してください。

通し番号	項目	小学校区	行政区	内容
1	学童保育	玉里北小	栗又四ヶ（北小西側）	学童保育の設置はありますか。
2	学童保育	玉里北小	玉里団地	新校の敷地内に、学童の設置はするのか。行事等の際、駐車するスペースはどのくらいなのか？
3	学用品	玉里小	玉里中台	上履きについて。 現在小学校で指定されている上履きは、①布地で汚れやすい②汚れが落ちにくい③乾きにくい④値段が高めで良くないと思います。 汚れが気になったり、成長期でサイズがすぐ変わったりするため、こまめに買い替えたいが、価格を考えるとそうもいかない。普段の学校生活では、ホームセンター等でも売っている安価な白の上履きでいいのではないですか？ 体育館で運動する時のために、別で体育館履きを用意するスタイルではどうですか？それも「指定」はせず、「白の運動靴」くらいのものであると、選択肢も広がって助かります。 検討よろしくをお願いします。
4	子ども会	玉里小	松山	子ども会はどうなるのか気になります。
5	子ども会	玉里小	松山	子ども会はどうなるのでしょうか。
6	子ども会	玉里小	第二東宝	子ども会がどうなるのか心配です。 東小はまとめて1つになるのが決まっていると聞いて、玉里小の子ども会はどうなるのでしょうか。少ないところは合併したりするのか？など
7	子ども会	玉里小	大宮	子ども会は統合後どうなるか不安です。 今現在北小地区は子ども会に加入している保護者が減少しているようですが、今後もさらに加入しない保護者が多くなると思います。加入しないと登校班に入れてくれないなど、今後の色々な対策が必要だと思います。
8	子ども会	玉里北小	田木谷	子ども会はどのようになりますか？（玉里北小は未加入者が多い）
9	子ども会	玉里北小	新高浜第一	子ども会があるのか。 子ども会から選出していた役員は、子ども会（会長、副会長、会計）で決める役員以外はふらしないで、学校で割り当ててください。
10	子ども会	玉里東小	大井戸平山	各子ども会からの役員の選出方法、育成会役員の選出方法、不公平にならないようにしていただきたいです。
11	施設整備	玉里小	下高崎	体育館は現在あるものをそのまま利用するとの事ですが、トイレ・水周りのリフォームは、してはいただけないのでしょうか？
12	制服・体操服	玉里小	上高崎	ジャージ類、制服類など、なるべく安く済むようにしてもらいたい。
13	制服・体操服	玉里北小	新田木谷	新しくなる制服・体操服の選定はありましたが、夏服がどうなるのか、いつ定まるのか気になります。 近頃夏の高温が続き、熱中症を懸念しています。 ポロシャツの導入も検討していただくと有り難く思います。
14	制服・体操服	玉里東小	大井戸平山	新しい制服はいつから着用するのか。
15	制服・体操服	区域外・不明	行政区不明	新しい制服・体操服の選定は行ないましたが、夏服がどうなるのかと気にしています。 近年の夏の高温等、子供達の過ごしやすさを考慮していただいて、ポロシャツの導入も検討していただけますと有り難いです。

通し 番号	項 目	小学校区	行政区	内 容
16	その他	玉里小	玉里中台	<p>小中一貫校になり、学力にどれだけプラスになるのかが、わかりにくいです。また、中学受験を希望する児童には、不利なのではと思いますが、どうでしょうか。</p> <p>具体的な取組み、特徴的なカリキュラムが見えてきません。何より、しっかりとした学力の定着をお願いしたいです。県では中高一貫校を推進しているようですが、そのような流れの中での小中一貫の良さが感じにくいです。大学受験を見据えたものにしてください。</p> <p>PTA・子ども会等に関しては、どのようになっていくのでしょうか？</p> <p>地域・学校コーディネーターを取り入れる等して、保護者の負担軽減をお願いしたいです。小学校課程修了時に、節目として例えば前期課程修了式等を実施する方向で検討して欲しいです。</p> <p>PTAは、教師と保護者の会という組織にしても良いと思います。学校を支援するための組織にできませんか？</p> <p>統合するにあたっての全容が全く見えません。全体の説明会等実施予定はないのでしょうか。</p>
17	その他	玉里北小	新田木谷	<p>質問はないが、色々な面で不安しかない。</p>
18	その他	玉里北小	野村田池	<p>小2になる時に合併になるので、子どもたちがまた新しくなるにあたって、対応できるのか不安なところはあります。</p> <p>元々、玉小の子は大丈夫だと思いますが、北小や東小の少人数の学校の子たちのケアなど、心配です。</p>
19	その他	玉里東小	大井戸平山	<p>学校の名前はもう決定なのでしょうが、できれば再検討していただきたいです。</p>

運行経路及び乗降所の考え方

1 運行経路

運行経路は、バス等乗車時の児童の精神的負担の軽減を図るため、最短経路とし、また、他の交通に支障とならない経路とする。

2 乗降所

児童の体力の維持・向上のためには、徒歩通学が有効であることから、通学路の安全が確保できる範囲において、乗降所の設置は、必要最小限とする。

スクールバス乗降所設置基準

乗降所の設置にあたっては、運行計画に影響を及ぼさない下記の全ての要件を満たす、運行経路上の場所とする。

なお、民地の場合にあっては、所有者の同意が得られ、かつ、形状の変更を伴わず容易に整備できる農地以外の土地とする。

(1) 学校からの距離が概ね3 km以上離れている ※

※ただし、「乗降所から学校までの距離」が2.5km以上であり、かつ、その距離が、「乗降所から統合前の学校までの距離」に対し、著しく増大（3倍程度）する場合には、この限りでない。

例) 想定される乗降所 から 玉里東小 までの距離 : 0.9km
↓ 3倍
想定される乗降所 から 玉里学園義務教育学校 までの距離 : 2.7km (> 2.5km)

- (2) 他の交通に影響なく、安全に乗降ができる
- (3) バスが通り抜け、若しくは転回できる
- (4) 乗降所間の距離が概ね1 km以上離れている

遠距離通学児童への通学支援方法（北部地区）

北部地区については、バス専用道及び国道355号線を走行している路線バスがあるため、公共交通の維持・確保の観点から、遠距離通学児童への通学支援の手段として、路線バスの活用を図る。

なお、現在の路線バスについては、石岡駅から小川駅までの区間であるが、路線バスによる通学支援が決定された場合には、開校にあわせて、新しい学校（発着地となる）までの区間延伸となる見込みである。

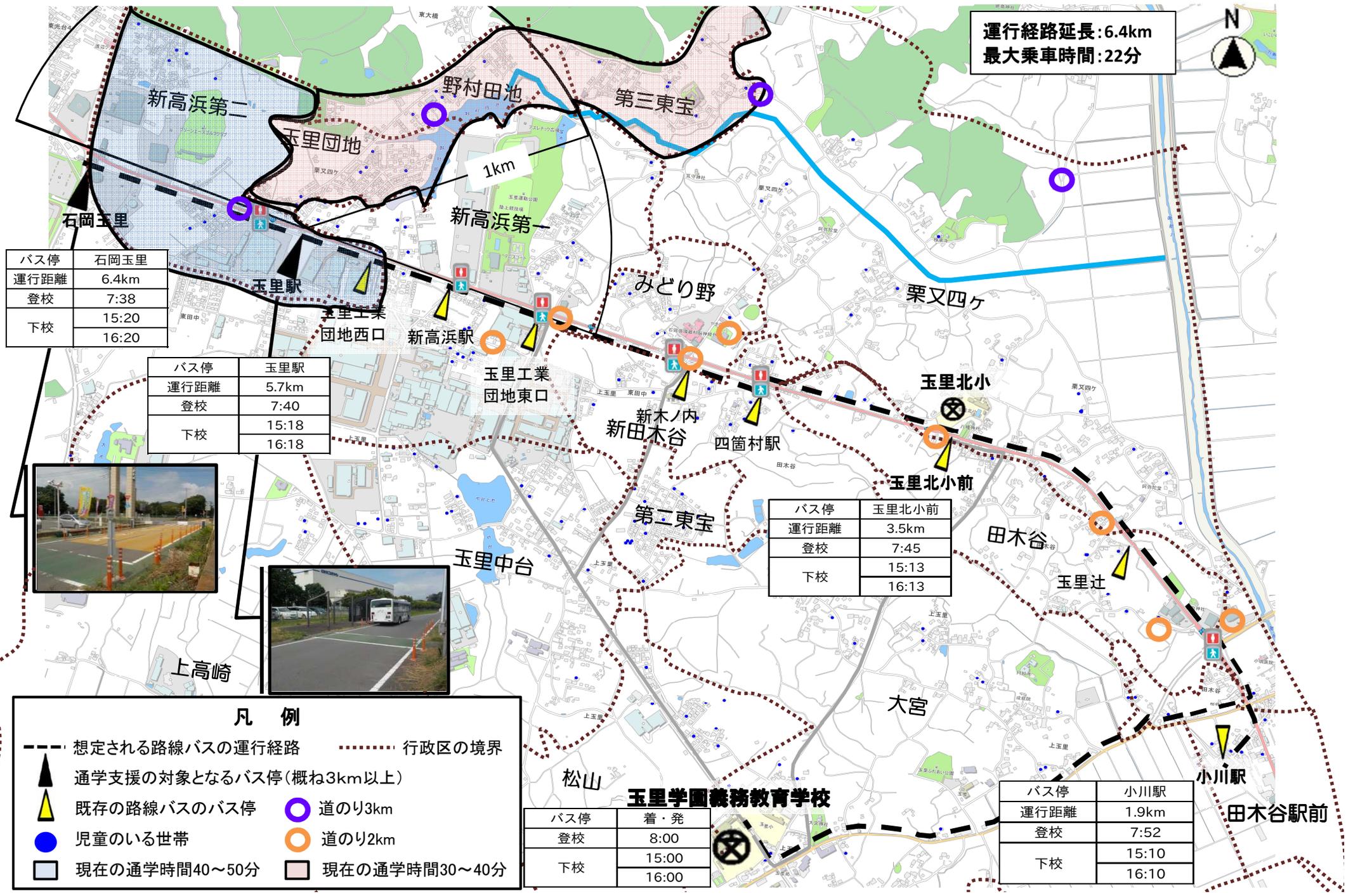
路線バスとスクールバスとの比較

※ ◎：好条件 △：課題有り *：決定後の条件整理・検討が必要

比較項目	路線バス	スクールバス
1 乗降所の数	* 3km未満：8箇所 概ね3km以上：2箇所 ※利用できる乗降所は、通学支援と併せて検討が必要	△ 任意に設置することは可能であるが、乗降時の児童の安全性等を考慮すると、該当する箇所は少ない
2 他の交通への影響	◎ 路線バスであるため、影響は少ない	* 路上停車での乗降とする場合は、影響あり
3 乗降時の安全性	◎ バス専用道区間については、他の車両の往来がないため、安全性は高い	* 路上停車での乗降とする場合は、待機時及び降車時の安全性の確保が課題
4 各乗降所までの距離	◎ 遠距離通学の地域は、直線距離概ね1km圏内に包含	* 設置する箇所によるが、「設置基準」では乗降所間の距離が概ね1kmであることから、最小で0.5km
5 乗降所までの経路（国道355号線の横断）	△ 一部の地域を除き、国道355号線を横断 ・押しボタン式信号機 5箇所 ・隧道 1箇所	* 国道355号線より北側に乗降所を設置することで、大部分の地域は、横断不要となる
6 乗降所の設備	◎ 屋根付の待合所 4箇所 （玉里駅・新木ノ内・新高浜駅・四箇村駅）	* 設置する箇所による
7 運行時刻	◎ 児童の通学時刻に合わせて調整可能	◎ 児童の通学時刻に合わせて設定可能
8 経路延長及び時間	* 6.4km 22分	* 設置する乗降所による
9 バスの運用形態及び乗車可能な児童数	△ 一般利用者も混乗し、また、登校時は、1便のみの運行となる 大型車：定員74名 （座席数：30席）	◎ 通学支援となる児童数に合わせて運用 大型車：正座45席 中型車：正座37席
10 運行経費	◎ 遠距離通学者への補助 約 2,760,000 円 12ヶ月定期代：69千円 × 40名	△ 運行業務委託 1台 約 6,000,000 円

路線バス運行経路，利用バス停箇所案（北部地区）

運行経路延長：6.4km
最大乗車時間：22分



バス停	石岡玉里
運行距離	6.4km
登校	7:38
下校	15:20 16:20

バス停	玉里駅
運行距離	5.7km
登校	7:40
下校	15:18 16:18

バス停	玉里北小前
運行距離	3.5km
登校	7:45
下校	15:13 16:13

バス停	小川駅
運行距離	1.9km
登校	7:52
下校	15:10 16:10

バス停	着・発
登校	8:00
下校	15:00 16:00

凡 例

- 想定される路線バスの運行経路
- 行政区の境界
- ▲ 通学支援の対象となるバス停(概ね3km以上)
- ▲ 既存の路線バスのバス停
- 児童のいる世帯
- 現在の通学時間40～50分
- 道のり3km
- 道のり2km
- 現在の通学時間30～40分

路線バスによる通学支援について（北部地区）

◎通学支援としての路線バス乗降所及び利用対象

	乗降所	利用対象
案1	「石岡玉里」及び「玉里駅」	行政区に限らず利用
	△利用できる乗降所が限定されることで、徒歩通学の負担が大きくなる地域がある 例：) 第三東宝…乗降所までの距離が1.5km程度となる	
案2	(1)「石岡玉里」及び「玉里駅」	行政区に限らず利用
	(2)運行経路上のその他の乗降所	「玉里団地」「新高浜第二」「野村田池」 「第三東宝」

◎栗又四ヶの通学距離3km以上の児童への対応（案2の(2)に追記）

案① 地形地物で、対象エリアを区分する（野村田池から園部川までの水路の北側エリア）

案② 3km以上の児童を個別に判断する

【上記案2の説明図】



<参 考>

・行政区別児童推計（令和3年開校時）※玉里北小学校区

学年/行政区	第三東宝	玉里団地	野村田池	新高浜第二	新高浜第一	栗又四ヶ
1年	2	2	0	4	4	4
2年	1	1	2	3	6	7
3年	0	1	2	4	4	1
4年	1	2	1	1	3	4
5年	1	2	2	0	7	4
6年	1	4	0	2	7	6
合計	6	12	7	14	31	26
4地区計	39					

・路線バスの乗車定員 大型車：74人

路線バス及びスクールバスの運行回数

◎運行回数

下記の比較表や新校の日課表、他の学校の現況を参考に、運行回数を検討する

【運行回数比較表】

比較項目	1回運行		2回運行	
下校時刻	△	低学年は、高学年の下校時刻まで待機することとなる ※待機する場所や時間の過ごし方の検討が必要	◎	学年に応じて、授業が終わる時間に合わせて下校することができる
登下校の体制	◎	全学年が集団で登下校する	△	低学年だけで下校となる曜日がある ※兄弟で乗車するバスが異なる場合も生じる
費用 (スクールバスの場合)	1回運行と2回運行の費用の差は、年間で約30万円(大型車)			

【小川南小学校（下校時）の運行状況】

回数/曜日	月	火	水	木	金
1回	一斉下校	1・2年	1・2年	1・3年	1～4年
2回		3～6年	3～6年	2・4～6年	5・6年

※ 上記の金曜日は委員会活動有りの場合。クラブ活動・通常授業時は、1回：1～3年、2回：4～6年

【近隣市町村のスクールバス運行状況】

市町村	運行回数	
	登校	下校
小美玉市（小川南小）	1回	2回
茨城町	1回	1回
石岡市	1回	2回
かすみがうら市	1回	1回（小学校） 2回（中学校）
鉾田市	1回	2回

募集について

◎募集期日

令和元年9月3日（火）まで

◎応募資格

- (1)市内在住
- (2)玉里地区在学・在勤
- (3)玉里地区の小中学校の卒業生

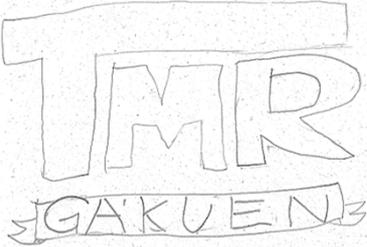
◎応募デザイン総数

33点

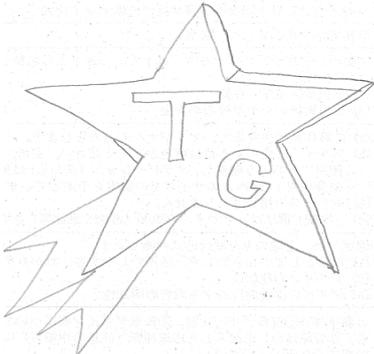
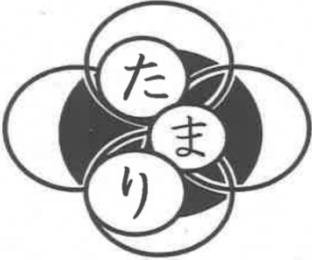
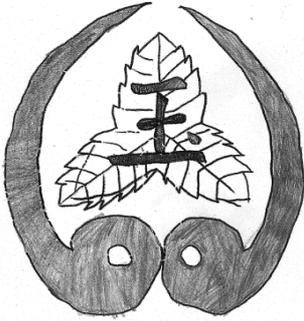
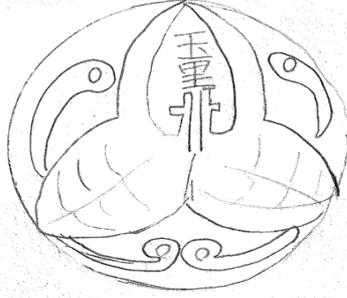
◎資格区分による応募状況

- | | |
|------------------|-----|
| (1)市内在住 | 8名 |
| (2)玉里地区在学 | 23名 |
| (3)玉里地区在勤 | 0名 |
| (4)玉里地区の小中学校の卒業生 | 2名 |

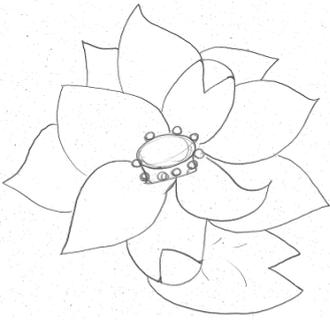
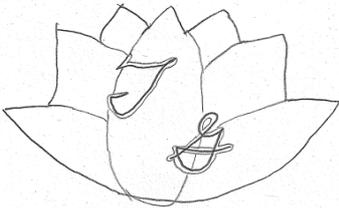
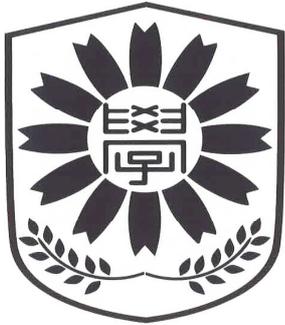
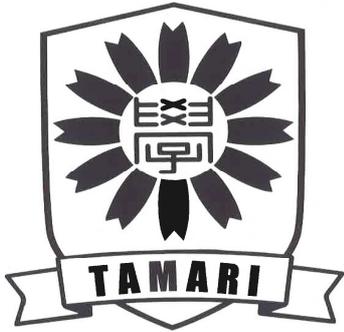
校章デザイン案一覧（説明は漢字変換のみ修正し、記載しています）

番号	1	2	3
図案			
説明	<p>小美玉市の財産，玉里から見たダイヤモンド筑波の絶景と，たくましく，しっかりと大地を踏みしめる子供の後姿をだぶらせてイメージしました。</p> <p>下部の曲線は，霞ヶ浦のおだやかな波を表わしかつ，土浦と高浜の入江を二つのくぼみで表わしました。</p>	<p>各学校の生徒がみんな協力して暮らせるようにと思ったので，4校の名前を四隅に書いて，真ん中に（協力）と書きました。</p>	<p>かっこよくちゃんと，T・M・Rの文字と，GAKUENの文字も忘れないで書いた。</p>

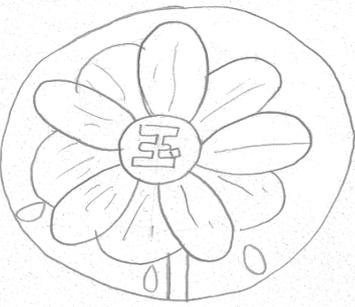
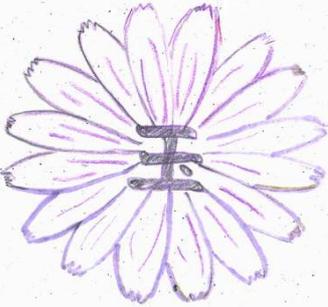
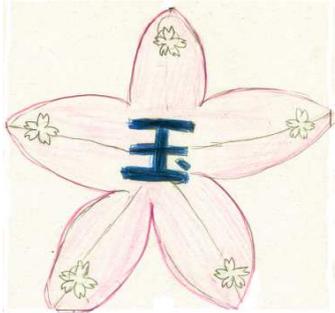
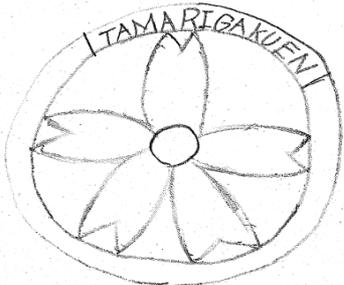
校章デザイン案一覧 (説明は漢字変換のみ修正し、記載しています)

番号	4 (○)	5 (○)	6 (◎)
図案			
説明	<p>玉里学園の頭文字をとって、T・Gにしました。</p> <p>星のマークは、一人一人の子供達がそれぞれの得意分野で星のようにかがやいてほしいという願いからデザインしました。</p>	<p>重なる4つの円(玉里中、玉里小、玉里北小、玉里東小)により、中央の大きな円(玉里学園義務教育学校)を築いている。</p>	<p>四つの学校がまとまって新しい一つの学校になったので、それぞれの学校の校章の一部を使用しました。</p> <p>自分の通った学校、玉里の四つの学校のことを思い出として残したいと思ったからです。</p>
番号	7	8	9
図案			
説明	<p>4つの学校が1つになるので、円でつなぎました。</p> <p>モチーフになっている葉のデザインを入れ、勾玉で4つの学校を表しました。</p> <p>玉里の玉の字を中央に入れました。</p>	<p>新しい時代に合った世界でも通じるアルファベットを入れました。(TAMARI)</p> <p>モチーフの葉のデザインを入れ、玉里のTを中央に入れました。4つの学校が1つになるため、円でTを囲みました。</p>	<p>あかるくて、ほかの学校の校章をまぜてきれいな感じにした。</p>

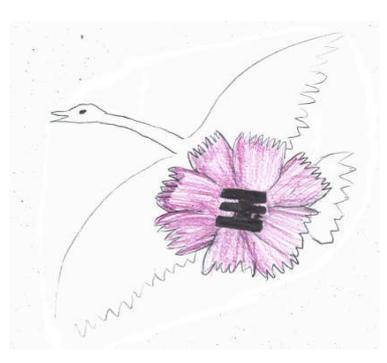
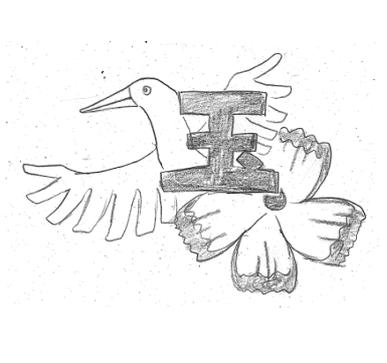
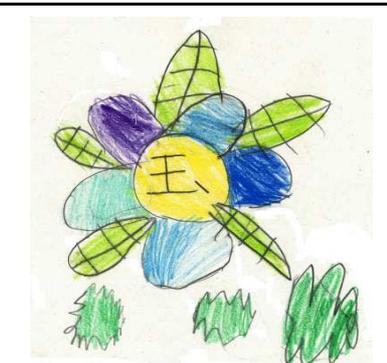
校章デザイン案一覧（説明は漢字変換のみ修正し、記載しています）

番号	10	11	12
図案			
説明	<p>玉里地区の学校は花を大切に育てています。本校も園芸に力を入れています。花は生徒たちにとって身近にあるもので、心を落ち着かせる力を持っています。</p> <p>ハスの花言葉は「清らかな心」。学校の1人1人がいつでも清らかな心でいられるようにと願いを込めました。</p> <p>ですので、玉里地区のシンボルでもあるハスの花が校章に最適であると考えます。</p>	<p>玉里学園の頭文字のTとGをかっこよく筆記体に行ってみました。</p> <p>背景は、旧玉里村の名産品であるレンコンのハスの花をかたどってみました。</p>	<p>小美玉市で育つ子供達の自然豊かな環境を市のシンボルであるコスモスとケヤキの葉をデザインして表現した。</p> <p>また、コスモス・玉・里に小さな光る玉を用いて、三つの町村が合併した小美玉市の輝く未来と子ども達の真剣な瞳を表現した。</p> <p>そして、決められた航路を飛ぶ飛行機ではなく自分の力で自由に羽ばたく三機の紙飛行機を子ども達の「たくましさ」「まごころ」「りりしさ」の象徴とした。</p>
番号	13 (○)	14 (○)	15 (○)
図案			
説明	<p>学びの文字を旧玉里村と市の花であるコスモスで囲み、『輝ける未来』の意味合いを持つ月桂樹を添え、グローバルな学園を目指すべく海外の方々にも馴染みやすいデザイン、そして小さく使用してもデザインがつぶれないように極力シンプルなデザインに仕上げました。</p> <p>制服の胸のエンブレムとしても相応しいデザインかと思えます。</p>	<p>学びの文字を旧玉里村と市の花であるコスモスで囲み、『玉里』の名が羽ばたくようにローマ字を添え、グローバルな学園を目指すべく海外の方々にも馴染みやすいデザイン、そして小さく使用してもデザインがつぶれないように極力シンプルなデザインに仕上げました。</p> <p>制服の胸のエンブレムとしても相応しいデザインかと思えます。</p>	<p>玉里の花のコスモスの形にしました。</p>

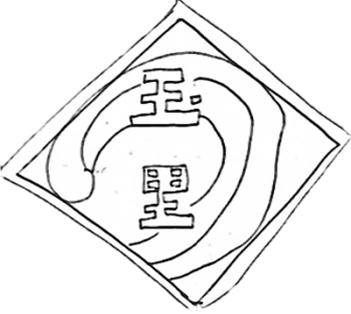
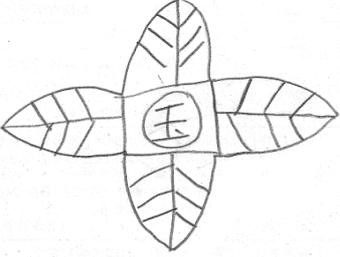
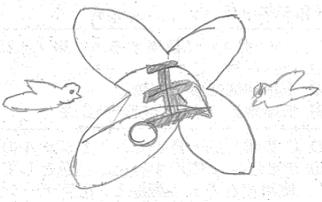
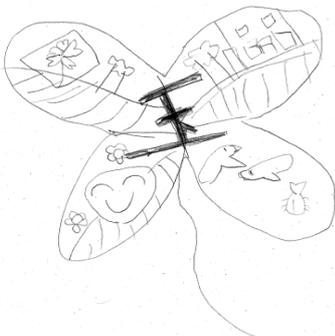
校章デザイン案一覧（説明は漢字変換のみ修正し、記載しています）

番号	16	17	18
図案			
説明	<p>玉里を象徴するお花はコスモスなので入れました。</p>	<p>小美玉の花、コスモスと、けやきの葉を再現してつくりました。</p> <p>けやきのように、丈夫で立派な生徒になりますように。けやきの花言葉は、幸運。</p> <p>コスモスのように、一日元気に過ごせますように。コスモスの花言葉は、「調和」。</p>	<p>玉里という、一番にコスモスが浮かぶ位、コスモスは玉里のシンボルです。</p> <p>コスモスのイメージとして、「笑顔のような温かさ」、一輪でもコスモス畑のような集合体でも、共に違った美しさがあります。</p> <p>これはまさに、学校のようなと考え、コスモスも前面に出したデザインにしました。</p> <p>色のパープルは、男女関係のない色であること、それぞれの小中の体操服の色をかけ合わせたものにしました。</p>
番号	19	20	21
図案			
説明	<p>玉里地区は春になると、桜がとてもきれいで、印象的なので、桜の校章デザインにしました。</p>	<p>桜をイメージしたモチーフで書きました。</p> <p>桜だけだとさみしいので、丸を二重にして、その間に玉里学園と書きました。</p> <p>たくさんの自然の中で学べる喜びを桜で表現しました。</p>	<p>玉里学園義務教育学校は、桜のように美しく、きれいな学校にしたいなと思い、このデザインにしました。</p> <p>桜の花はピンク、まわりの枠などは紺、玉里学園の刺繍は黄色にしたいです。</p>

校章デザイン案一覧（説明は漢字変換のみ修正し、記載しています）

番号	22	23	24
図案			
説明	<p>この鳥は市の鳥のシラサギで、テーマの「豊かな自然環境の中で真剣な瞳」はシラサギで表わして、その後の「輝く笑顔があふれる学び舎」は、コスモスで表わしています。</p> <p>それと鳥は、空に羽ばたいて行く姿が未来に向かっていている生徒たちを連想することができます。</p> <p>また、鳥は「美しさ」の象徴でもあると考え、教育目標の「たくましさ」「まごころ」「りりしさ」の延長線上に美しさを感じることができるという3つの理由から、校章のデザインに選びました。</p>	<p>豊かな自然の中、これからの未来に向け力強く育ってほしいという思いから、筑波山、シラサギをイメージしたシルエットのデザインを考えました。</p> <p>背景として、4つの小中学校を虹として（4色の）表わしています。</p>	<p>小美玉市の鳥（シラサギ）、花（コスモス）で、自然豊かな玉里を表した。</p> <p>シラサギが今にも飛び上がりそうな感じは、未来へと羽ばたく生徒たちを表わしている。</p> <p>また、シラサギは美しく清らかなので、生徒にそうなるしてほしいという願いを込めている。</p> <p>コスモスは、力強くたくましいという生徒たちを表わす。</p> <p>中央に大きく「玉」という字をかき、「玉里」を強調した。</p>
番号	25	26	27
図案			
説明	<p>学校の施設整備方針のテーマにある、「豊かな自然環境」を意識した。霞ヶ浦の波と蓮の花で囲まれた学校、それを支える小美玉市のシンボルであるケヤキの葉。玉里の特色の3つをモチーフにした。</p> <p>自然を大切に郷土愛のある「まごころあふれる」児童生徒に育ってほしいとの願いを込めました。</p>	<p>お花のようにきれいですてきな学校であり続けますように。</p>	<p>小美玉市に統合する前の旧玉里村の村章から、玉は玉里の玉、まわりの丸は玉里の里（り）、波のように見えるのは霞ヶ浦、中央下にある山は筑波山。</p> <p>3つの小学校と中学校が一つになり、豊かな自然の中で丸（一丸）となり笑顔あふれる学校になるよう願います。（私自身も玉里小、玉里中の卒業生です。）</p>

校章デザイン案一覧 (説明は漢字変換のみ修正し、記載しています)

番号	28	29	30
図案			
説明	<p>ダイヤモンドシティおみたまにちなんで、ダイヤモンドの形にした。</p> <p>「たまり」は水がよくわき出る所との意味でたまりになったと書いてあったので、水がわき出る様子を書きました。</p>	<p>全部の学校が混ざった感じに書いた。</p>	<p>中央の玉は、玉里の玉を表しています。</p> <p>四つ葉は、玉小、玉北小、玉東小、玉中の四つの学校を一つにするという意味をしています。</p>
番号	31	32	33
図案			
説明	<p>4つの学校が、1つになったから、4つの葉っぱを書いて、四つ葉だから、幸せ(楽しい)学校という意味。</p> <p>霞ヶ浦の波という感じで真ん中に書いた。</p> <p>周りには、霞ヶ浦の野鳥を書いたところです。</p>	<p>これは、「笑顔いっぱいのあたたかい学校」という意見でつくられました。</p> <p>この葉に笑顔があり、あたたかい学校がかかれています。</p>	<p>ひいらぎをイメージしてかいた。</p>

エンブレム・ボタン・校名プリントデザイン

●制服

エンブレムデザイン

※校章の決定後に、下記のデザインの中から、事業者と事務局で調整の上、決定する。



ボタンデザイン



<コンセプト>

シンプルなイニシャルデザイン。
遠目でもイニシャルが判別しやすい。
縁が縄状に装飾され、高級感がある。

<色>

ベースの色 : 紺色
縁, ロゴタイプ : 金色

●体操服

校名プリント

<デザインコンセプト>

豊かな自然と前へ進む子どもたちを表現したデザイン。



タテ:39mm×ヨコ:80mm

<色>

長袖体操服 : 白色
半袖体操服 : 紺色

ネーム刺繍の色, 位置

長袖体操服 : 白色, 左胸, 左腰部
半袖体操服 : 紺色, 左胸, 左腰部

